



水沢駅前でユニバーサルデザインまちづくりワークショップを開催

1月 21 日 (金)

平成 17 年 1 月 21 日に水沢市老人クラブ連合会、アクセシブル江刺、アクセシブル北上、障害者生活支援プラザ、水沢市社会福祉協議会、水沢市福祉事務所、水沢商工会議所、水沢地方振興局保健福祉環境部、土木部から約 20 名の参加のもとユニバーサルデザインまちづくりワークショップを開催しました。

土木部としてのテーマは「冬期バリアフリー」であり、冬期間特有のバリアである「雪」による障害を現地点検しながら確認し、問題点と改善策について討議しました。



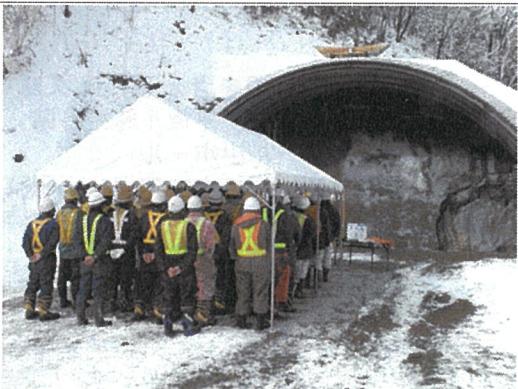
築川ダム建設事務所に地域から感謝状が贈呈

1月 23 日 (日)

平成 17 年 1 月 23 日 (日) 根田茂地区コミュニティーセンターで築川ダム建設事務所に地域(盛岡東部地域づくり推進協議会、根田茂心和会、砂子沢自治振興会)から、感謝状が贈呈されました。

当事務所では、事業着手以来地域の行事にも積極的に参加するなどして、地域の方々と連携を図りながら事業を進めています。

また、安全(工事用車両の通行に当たっては一般車両の優先、安全速度の遵守等)と環境(稀少動植物の保護、道路の汚れ防止対策の徹底など)に配慮しながら工事を進めております。これらのことことが評価され、今回の感謝状の贈呈になったものです。



築川 4 号トンネル築造工事の安全祈願

1月 21 日 (金)

平成 17 年 1 月 21 日午前 11 時から築川ダム建設付替国道 106 号築川 4 号トンネル築造工事の安全祈願祭が執り行われました。

築川ダム建設に伴う付替国道・県道で最後となる 5 本目のトンネルに着手いたしました。順調に掘進すれば平成 17 年 5 月には貫通し平成 17 年度中には完成する予定です。

このトンネルは、中間沢部に土被りがないためソイルセメントで盛土したうえでトンネル掘削する工法を採用しています。築川ダム関連で県道トンネルを施工中のため工事用電源を東北電力を利用すると電圧低下をきたすとの申し入れのため発動発電機による施工方法を採用しています。



二戸市福岡地区「歩行者等安全対策」の取り組みが IBC で放送！

1月 27 日 (木)

1 月 27 日 (木) の IBC テレビ『ニュースエコー』の中で福岡地区「歩行者等安全対策」についての取り組みが紹介されました。

同地区では、昨年の 7 月より地域の代表者と警察・県・市で検討会を 4 回開催し、今の道路幅員の中で歩行者等の安全な通行を確保するための対策について話し合ってきました。

今回の「歩行者等安全対策」事業は、昨年実施したアンケートや交通量調査・車の走行速度測定等による試行結果を踏まえ、計画案を見直し、降雪期の状況や課題を把握するために冬期に試行するもの。

今回の試行結果を踏まえ、3 月に 5 回目の検討会をおこない、計画決定し、来年度整備する予定です。